

事業所名

児童発達支援 放課後等デイサービス ポニーナ京成津田沼

支援プログラム（参考様式）

作成日

2024年

12月

1日

法人（事業所）理念	株式会社Reafの想い R:rehabilitation（リハビリテーション） e:enjoy（エンジョイ） a:approach（アプローチ） f:family（ファミリー） 4つの理念を基に、地域コミュニティに寄り添いながら、ひとりひとりのお子様の個性を引き出す療育支援を目指します。				送迎実施の有無	あり	
支援方針	5領域を含めた総合的な支援を行い、日常生活における基本的動作及び知識技能を習得し、並びに集団生活に適応することができるよう、児童が身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて適切かつ効果的な指導及び訓練を行います。						
営業時間	9時	30分から	18時	30分まで	送迎実施の有無	あり	
	支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ●健康状態の把握：健康な心と体を育て自ら健康で安全な生活を作り出すことを支援する。また、健康状態の常なるチェックと必要な対応を行う。 ●健康の推進：睡眠、食事、排泄等の基本的な生活のリズムを身に付けられるよう支援する。さらに、病気の予防や安全への配慮を行う。 ●基本的生活スキルの獲得：身の回りを清潔にし、食事、衣類の着脱、排泄等の生活に必要な基本的技能を獲得できるよう支援する。 ●構造化等により生活環境を整える生活の中で、さまざまな遊びを通して学習できるよう環境を整える。 					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ●保有する感覚の活用：保有する視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分に活用できるよう、遊び等を通して支援する。 ●感覚の特性への対応：感覚や認知の特性（感覚の過敏や鈍麻）を踏まえ、感覚の偏りに対する環境調整等の支援を行う。 ●筋力・体幹・バランス機能促進：室内でのホルダリングやバランスボールやその他の運動補助具などの環境設定を整える。また、アスレチック遊具のある公園に出向き補助しながら身体全体のトレーニングを行う。 					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ●知覚から行動への認知過程の発達：環境から情報を取得し、そこから必要なメッセージを選択し、行動につなげるという一連の認知過程の発達を支援する。 ●認知の偏りへの対応：認知の特性を踏まえ、自分に入ってくる情報を適切に処理できるよう支援し、認知の偏り等の個々の特性に配慮する。 ●行動障害への予防及び対応：感覚や認知の偏り、コミュニケーションの困難性から生ずる行動障害の予防、及び適切行動への対応の支援を行う。 					
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ●人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得：個々に配慮された場面における人との相互作用を通して、共同注意の獲得等を含めたコミュニケーション能力の向上のための支援を行う。 ●発語への意欲・関心の引き出し：興味関心のある事柄を把握し、そのことに関連した言葉の掛けかけにより、発語を促していく。 ●適切な言葉の習得：日々の遊びの中で「こんな時こんな言葉」「こんな時こんな行動」など、周囲との円滑なコミュニケーションのための経験を積み重ねていけるような働きかけを行う。 					
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ●アタッチメント（愛着行動）の形成人との関係を意識し、身近な人と親密な関係を築き、その信頼関係を基盤として、周囲の人と安定した関係を形成するための支援を行う。 ●感覚運動遊びから象徴遊びへの支援機能を使った遊びや運動機能を働かせる遊びから、見立て遊びやつもり遊び、ごっこ遊び等の象徴遊びを通して、徐々に社会性の発達を支援する。 ●一人遊びから協同遊びへの支援周囲に子どもがいても無関心である一人遊びの状態から並行遊びを行い、大人が介入して行う連合的な遊び、役割分担したリールを守って遊び協同遊びを通して、徐々に社会性の発達を支援する。 ●自己の理解とコントロールのための支援大人を介在して自分のできること、できないことなど、自分の行動の特徴を理解するとともに、気持ちや情動の調整ができるように支援する。 ●集団への参加への支援集団に参加するための手順やルールを理解し、遊びや集団活動に参加できるよう支援する。 					
家族支援		定期的なモニタリング、家庭支援加算取得、送迎時などを活用し、支援していきます。	移行支援	保育所等訪問支援を必要に応じて行い関係機関と連携し、本人が保育所、学校で過ごせるよう支援していきます。			
地域支援・地域連携		保育所等訪問支援の活用、保育所、学校、相談支援事業所、市町村と連携図つています。	職員の質の向上	強度行動障害研修、児童発達支援管理責任者研修、その他研修、保育士試験を積極的に受講させ、質の向上を図ります。			
主な行事等		毎週土曜、祝日：クッキング、お買い物、遠足などのイベントあり					